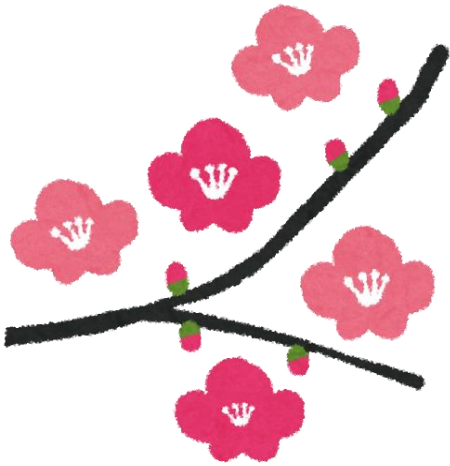


2月3日は立春 いっしゅん



2月3日は二十四節気の 『立春(いっしゅん)』です

立春とは、二十四節気(にじゅうしせつき)において、春の始まりであり、1年の始まりとされる日です。1985(昭和60)年以来、2月4日が続いていたのですが、37年ぶりに日付が変動します。

現代の日本では、国立天文台の観測によって、「太陽黄経が315度になった瞬間が属する日」を立春としています。簡単に説明すると太陽と地球の微妙な角度によってすこしづつズレていて、うるう年のように日付をズラさないと季節がズレてしまうからたまに修正が必要なようです♪

ちなみに2月3日になるのは、1897(明治30)年以来124年ぶりです。あと100年ぐらいは、3日か4日のどちらかになるそうですよ。ちなみに1984(昭和59)年は2月5日でした。

この日から数えて八十八日目が『♪夏も近づく八十八夜~♪』

で有名な茶摘み時期だったり古くから生活に根付いている日です。

by 千石のそよ風